

戦国武将や歴代松江藩主と 出雲地方のかかわり ～ 歴史アラカルト ～

とき

令和2年(2020)

11月28日(土) 10:00～11:30 開場 9:30

ところ

出雲中央図書館 2階 多目的室

対象

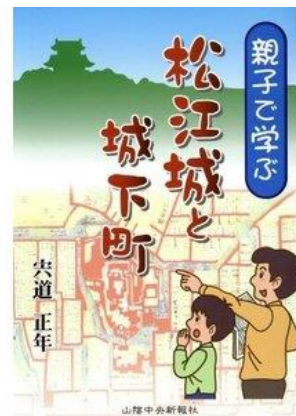
小学生以上(定員20名)



『親子で学ぶ松江城と富田城の時代』
(山陰中央新報社/刊)



『親子で学ぶ国宝松江城のお殿様2』
(山陰中央新報社/刊)



『親子で学ぶ松江城と城下町』
(山陰中央新報社/刊)

講師：宍道 正年 氏(しんじ・まさとし 歴史講師/元小学校教諭)

松江市生まれ。宍道正年歴史研究所代表。元小学校教諭。元松江歴史館専門官。長年にわたり郷土史の研究と普及に尽力し、書籍も多数出版。「親子で学ぶシリーズ」などでファンも多い人気の郷土史研究者。

受付(名前・住所・電話番号)が必要です。10月2日(金)から 出雲中央図書館窓口で受付します。

- ◆毛利氏の拠点・鳶ヶ巣城、尼子氏復興のため尽力した米原氏の居城・高瀬城、石見銀山攻防に関わった高櫓城……戦国時代、尼子氏と毛利氏の合戦の舞台となった出雲地方には、武将たちの活躍や悲運の歴史に彩られた城がいくつもありました。
- ◆松江藩の時代——藩主となった堀尾氏や松平氏は、出雲地方とどう向き合ったのでしょうか。菱根池の干拓や、久多見の山中から月照寺までの巨石運搬の話など……武将たち・藩主たちと出雲地方の面白い出来事を、分かりやすく解説します。

主催・問合せ：出雲中央図書館(出雲市大津町1134) 電話：0853-21-6266

共催：公益社団法人 出雲法人会

写真提供：公益社団法人 島根県観光連盟

新型コロナウイルス感染症拡大予防により、中止となる場合があります。中止の場合、受付簿により連絡します。